

NETWORK

にしかわ

9

2025
No.834



P.2-5

特集

二十歳のつどい・2倍成人式

P.6-8

敬老の日スペシャル

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・

お問い合わせなどは、町のホームページをご覧ください。

祝

西川町二十歳を祝う会

8月14日、交流センターあいべで「二十歳を祝う会」を開催し、青春時代を共にした仲間である30名が集いました。会場は、エネルギーな笑顔と活気に包まれ、節目の門出を盛大に祝いました。

また、参加者を代表して岩本龍飛さん、後藤早紀さんが二十歳の主張を発表しました。

二十歳の主張（抜粋）

本日、成人式という節目の日を迎え、ここまで育ててくれた家族、支えてくれた友人、そして関わってくださった全ての方々に、心から感謝申し上げます。

これまでの20年間は、多くの人の支えがあってこそ歩んでこられた日々でした。ときに迷い、悩むこともありましたが、その度に手を差し伸べてくれる方がいたからこそ、今の自分がいます。

成人となった今、感謝の気持ちを忘れず、自分の言葉や行動に責任を持ち、周りの人を支えられる大人を目指します。これからの人生、挑戦を恐れず、日々成長し続けていきたいと思っています。

私はこれまで、新しいことに挑戦するたびに、不安や迷いを感じることもありました。しかし、一歩踏み出してみると、その先には新しい出会いや、自分でも気づかなかった可能性が広がっていました。こうした経験を通して、挑戦こそが自分を成長させる一番の力だと実感しています。

この気持ちを忘れず、これからも前向きに挑戦を重ね、周りの人にも勇気を与えられるような大人になりたいと思います。

私は二年前に介護福祉士として「ケアハイツ西川」に就職いたしました。

介護福祉士として働いていると「命」について深く考えることがあります。命が大切だという事はもちろん、一人ひとりのご家族にとっても大切な命だという事を改めて考え、実感します。この二年間、利用者様に対し、声をかけてからその日を終われば良かった。少しでも長い時間関わっておけばよかった。そんな後悔をたくさんしてきました。明日、今この瞬間、何が起こるか分からないその中で、少しでも後悔のないように生きていくこと、周りの方に後悔させないように仕事に努めること、それがこの命を精一杯生きていくために必要なことだと思います。

中学、高校、社会人と進むにつれて自由が増え、"大人になるってこういうことかな、自由に過ごせることかな"そんなざっくりとした「大人」のイメージがありました。ですが今では、"自分の言動により一層責任を持たなければならないこと、無責任な言動をしてはならないこと"でもともと強く実感しています。

いわもと りゅうび
岩本 龍飛さん



ごとう さき
後藤 早紀さん



今月の表紙

8月14日に開催した「二十歳を祝う会」の一枚です。中学以来の再会に心を踊らせる参加者たち。見ているだけでこちらも楽しくなるような気がします。

そんな希望に満ち溢れた皆さんと新たなスタートを迎えた2倍成人式の様子を盛りだくさんに紹介しておりますので、どうぞご覧ください。



20歳のつどい



式典後は懇談会が行われ、食事を楽しみながら思い出話に花を咲かせ、ビンゴ大会では豪華景品をかけて大盛り上がり！久しぶりに顔を合わせた同級生同士、笑顔と歓声が絶えないひとときを過ごされていました。



中学在籍の時に書いた「二十歳の自分への手紙」が、当時の担任・永山先生から一人ひとりに手渡されました。部活動のことや夢、将来への思いなどが綴られており、「懐かしい」「あの頃の自分に励まされた気がする」とたくさんの笑顔が見られました。



2倍成人式



同日、「イノベーションハブ TRAS」では、今年40歳を迎える皆さんが2倍成人式を開催しました。当日は34名と恩師が集まり、懐かしい顔ぶれとの再会を喜び合いました。

実行委員長の大場（旧姓:大泉）茜さんは「49歳の苦流しの前に、同級生と何か記念にすることをしたいと話し合い、40歳の節目に東部中・西部中・大井沢中の合同同窓会を企画しました。この機会に同級生が集まり、思い出を共有してほしい」と挨拶しました。



式典後は歓談や記念撮影を通じて旧交を温め、同級生や恩師との絆を深める時間に。参加者からは「久しぶりに顔を合わせて懐かしかった」「また集まりたい」との声が寄せられ、心温まるひとときとなりました。



令和7年度 にしかわご長寿番付

令和7年9月10日現在

(敬称略)



齊藤 まさふ
(下堀／104歳)

横網

森岡 芳江
(海味3／104歳)

地区	氏名	年齢		年齢	氏名	地区
梅沢 2	穀樂きみの	103	大関	102	志田さく子	大井沢原
岩根沢	古澤 ケイ	101	関脇	101	工藤 良子	上間沢
入間 2	白田登一郎	101	小结	100	片桐久美子	海味 3
梅沢 1	紫田シゲヨ	100	前頭 1	99	前田おきよ	石田
海味 3	武田 ちよ	99	前頭 2	99	佐藤東海男	中上
入間 1	佐藤 たけ	99	前頭 3	99	佐藤 啓一	中村北
梅沢 1	伊藤 房子	99	前頭 4	98	伊藤 ひげ	梅沢 1
海味 3	奥山ミチヨ	98	前頭 5	98	菅野 國雄	梅沢 2
海味 3	三浦ミツエ	98	前頭 6	98	伊藤 みね	岩根沢
沼山 2	工藤 宗一	98	前頭 7	98	小野 眞雄	上間沢
中上	佐藤ゆりの	98	前頭 8	97	井堀 さだ	水沢
海味 3	森 久子	97	前頭 9	97	渡邊 慶子	海味 1
小山 1	大泉ツネ子	97	前頭 10	97	佐藤 サチ	下堀
梅沢 2	紫田スミ子	97	前頭 11	97	村よ フチ	海味 3
海味 3	笹原 孝子	97	前頭 12	97	高橋 彰子	吉川 3



9月15日は「敬老の日」。長年にわたり社会につくされてきた高齢者を敬う日です。

町内にお住まいのご長寿の皆さんを大相撲の番付風にご紹介します。ご長寿の皆さん、これからも健康で幸せな人生をお送りください！

町民の通いの場・集いの場 西川町いきいきお茶のみ会

「人との交流」は介護予防につながります。地域や世代を超えた交流の場としてぜひご活用ください！

海味いってみっぺ

【日 時】毎週金 9:00～12:00
【場 所】海味公民館
【内 容】昼食提供、レクリエーション、健康講話等

西川ドリームクラブの皆さんが作った昼食やレクリエーションを通し、週1回交流を楽しんでいます。8月29日、記念すべき500回を迎え、新たなスタートを迎えました。今後も世代を越えた笑顔の輪が広がっていくことが期待されます。



500回
開催!

シブヤ アガラッシャイ

【日 時】毎週月～金 10:00～17:00
【場 所】フレッシュマートシブヤ
【場 所】お茶のみ、イベント(月1回)

店舗の一部をお茶のみスペースに改装し、地域や世代を超えた交流の場として9月1日にオープン! 店主・渋谷博之さんの「老若男女問わず、町民が気軽に立ち寄れる場所をつくりたい」という思いから実現したものです。オープニングセレモニーには多くの町民が参加し、「交流の場として地域を盛り上げてほしい」といった期待の声が寄せられました。

デマンドタクシー「のってあべ」の
待合場所としてもどうぞ!



9/1
オープン

上間沢さわやかサロン



【日時】毎週金13:00～14:00等
【場所】上間沢集会所
【内容】いきいき百歳体操、ものづくり(はけご、陶芸)、男の料理教室、蕎麦打ち等

綱取いきいきクラブ



【日時】毎週水19:30～20:30等
【場所】綱取公民館
【内容】いきいき百歳体操、ものづくり、料理教室等

笑う部え



【日時】毎週月～土9:00～18:00等
【場所】マルハルさとう
【内容】100円コーヒー提供、ケーキ提供(月1)、ワークショップ(不定期)

いきいきサロンさらぬま



【日時】毎週月～土8:30～17:30
【場所】いきいきサロンさらぬま
【内容】卓球、麻雀、囲碁・将棋、カラオケ等

サロンdeいりまる



【日時】第1～3水10:00～12:00
第4水18:00～20:00等
【場所】入間公民館
【内容】いきいき百歳体操、料理教室、映画鑑賞、カラオケ居酒屋等

本事業は、
サウナやNFT等で稼いだ
「高齢者支援等かせぐ基金」
を活用しています



【お問合せ】
健康福祉課 地域包括支援センター係
☎ 0237-74-4405

つながるくんを活用！

つながるくんの使い方講座行っています！
ミニデイ通信や町のお知らせ確認、
脳活ゲームや、動画をみながら
健康体操など活用方法色々！

**福祉バスを活用した
地域間交流！**

福祉バス利用数
R6 39回 → R7 **45回** 予定

**西川町の
新施設も大人気！**

- ・にしかわ悠々館
- ・フェリシア月山カヌーセンター
- ・TRAS(トラス)では太鼓の達人や
カラオケができオススメ！

今年度の活動紹介！

- ・地域の子どもも交えた食事会！
- ・ケアハイツ西川による健康講話！
- ・とこしえ西川で出前認知症カフェ
- ・町内外への視察研修

★出前メニューの活用で楽しい時間をお過ごしください★

**地区介護予防教室
(ミニデイサービス)**

開催実績 R6 120回 → 開催予定 R7 **144回**

若い世代との交流で若返り！

地域おこし協力隊など若者のミニデイ参加で、
会話も弾み、楽しいひと時！

つながるくん。生きがいづくり。仲間づくり。

今後、町職員がミニデイへ伺い、町民のみなさんの声をお聞きできたらと思います！
町職員と交流・情報交換で今よりもっと暮らしやすい西川町をつくっていきましょう！

70歳を過ぎてこそ、 外へ出よう！人と話そう！

ていじろう
渡邊 逞二郎さん(陸合・82歳)

週1回、町の「シニア筋トレ教室」に参加している逞二郎さん。「行きたい所へ行き、好きなことを楽しむためには足腰がしっかりしていることが大事！」と、筋肉の維持を目標に、10年前から毎日続けている足の筋力体操も加え、介護予防に取り組んでいます。毎月、保健センターの「インボディ(体成分分析装置)測定日」で筋肉量を確認。筋肉量を維持できていることに効果を実感しているそうです。

「心身の衰えを感じる70歳を過ぎてこそ、外のことに興味を持ち、おっくうがらずにやってみること、人と会話することが大切。特に、女性ほど積極的に外へ出ない男性に伝えたい。」「家で一人で続けることは大変なので、外へ出てみんなと一緒に楽しみながら頑張ることをお勧めしたい。」と、はつらつとした笑顔でお話してくださいました。



高齢者の総合相談窓口は保健センター内にある「地域包括支援センター係」です。

高齢者が健康で安心した生活を送れる
ように支援していきます

- 医療・福祉に関する相談
- 介護や健康のこと
- 暮らしやすい地域づくり
- 権利擁護
- 虐待予防

こんなお悩みありませんか？

- 「近所で生活する高齢者の様子が心配」
 - 「もしかしてこれって虐待？」
 - 「どんな介護サービスがあるの？」
- といった様々なお悩みをお聞きます。
お気軽に相談ください。

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



■9月は認知症月間！

認知症になってからも、「できること」「やりたいこと」があります。住み慣れた地域で仲間とつながり、自分らしく生活ができるように町民みんなで認知症について考えてみましょう。

認知症カフェ 知る・学ぶ・考える・支え合う

【喫茶ケアハイツ西川】

日 時：毎月第2木曜日 9:30～11:30
場 所：ケアハイツ西川
参加料：200円

【カフェ・とこしえ】

日 時：12月15日(月) 10:00～12:00
3月16日(月) 10:00～12:00
場 所：いきいきサロンさらぬま 参加料：無料

認知症月間の展示を行います！

西川町立図書館 10月中旬まで
認知症に関する本紹介、町のとりくみ紹介
にしかわ保育園年長児のぬりえ
交流センターあいべ 10月中旬まで
認知症に関する本、町のとりくみ紹介、
にしかわ保育園年中児のぬりえ
★保健センター、とこしえ西川、
ケアハイツ西川、ひかり西川でも展示します！

■やったね!虫歯ゼロのお友達



3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」だったお子さんです。



さとう つむぎ
佐藤 紬さん

伊藤貢先生の

元気アップ！運動教室 PART325

今月のテーマ：「運動って本当に体にいいの？」



山形済生病院
健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢

「運動療法は本当に体に良い?」という疑問に答える研究があります。7万人以上を対象にした分析では、運動による重い副作用はほとんどなく、安全に取り組めることがわかりました。

持病のある方でも、適切に管理された環境で行うことで安全に実施でき、効果が期待できるとされています。一方で、筋肉痛や疲れ、腰痛、むくみなど、日常生活に大きな支障を与えない軽い不調のリスクは19%高まることが確認されました。特に高齢者や腰痛、骨や関節に不安のある方は注意が必要とされています。

西川町では、毎週水曜日の14:00～15:30に「楽楽運動教室(奇数週)」と「ゆる楽運動教室(偶数週)」を開催しています。健康運動指導士が安全で適切な運動を指導します。健康づくりの機会として、ぜひ教室をご活用ください。ご紹介した運動についてご不明な点がございましたら、毎週水曜日14時から開催している運動教室にてご確認ください。

セルフマッサージ! (足裏編) 小さなボールを転がして、適度に足底をほぐしましょう!



ゴルフボール・テニスボール・スーパーボールなどの小さいボールを準備

前後左右に転がす

参考・引用資料
1)公益財団法人 健康・体力づくり事業財団
月刊 健康づくり2024.8 P19 運動・身体活動のエビデンス206
運動療法は非重篤な有害事象のリスクはあるものの、比較的安全な介入と考えられる
https://www.health-net.or.jp/syuppan/kenkozukuri/saishin_pdf/kenkozukuri202408.pdf?20240807

- 注意点
- ①心地よく感じる力で行いましょう。
 - ②体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
 - ③ボールが逃げないように、滑りにくい所で行いましょう



菅野大志の

「いどばた会議」vol.38

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

今月の大ニュース！

『祝！高校カヌー優勝！伊藤直大さん、佐藤和佳さん、
太田里桜奈さん、土田琳子さん』

ご登録をお願いします！



▲町公式LINE

1. インターハイで西川町出身の高校生が大活躍

全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会（インターハイ）でも、本町の生徒が素晴らしい成績を収めました。女子カヤックフォアでは、**佐藤和佳さん、太田里桜奈さん、土田琳子さん、後藤茜寧さんが2種目で優勝**。男子カナディアンシングルでは、**伊藤直大さんが200mで優勝、500mでも2位**。水泳競技では、**荒木脩太さんが200m背泳ぎで第8位**の成績を収めました！

また、第24回全国川づくり標語コンクール、**奥山結愛良さん（西川中1年生）の「百年後 川の命を守る今」が全国水面漁業協同組合連合会会長賞**！今後、町としても部活動地域移行を含めた環境整備に力を入れていきます🔥

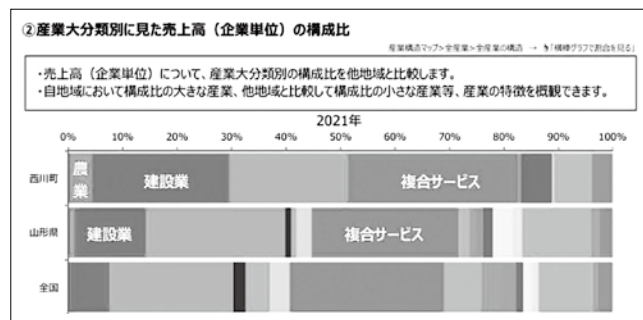


▲寒河江高校カヌー部の優勝報告

2. 5年に1度の国勢調査、ご協力をお願いします！

国勢調査は、日本の将来に役立つ大切な調査です。9月下旬から、調査員の皆さまの信頼をお借りして実施します。祖父が30年以上勤め、その苦労を身近にみてまいりました。調査員の皆様には、一軒一軒丁寧に訪問し、ご苦労をおかけします。ぜひご協力をお願いします。

国は、統計等に基づいて政策を決めています。国は、市町村にも統計により課題を把握し、解決するよう求めています。西川町は、ご苦労いただいた統計を大切に活用しています。統計に裏付けられた課題を解決につなげられたことにより、町は、新地方創生交付金を全国で4番目に多く獲得しました。例えば、統計調査によれば、町内売上高は、比較的に農業・建設業が高く重要な業種に位置付けられます。今後、両業種の担い手確保する政策を進めるため国に申請していきます。



▲農業・建設業が比較的高いことがわかる

3. 各地域がいきいき、「いってみっぺ」500回開催！

平成27年11月から、海味の高齢者サロン「いってみっぺ」（奥山妙子代表）が始動してから500回目を迎えました。コロナを乗り越え、週に1度公民館に集い、交流・おもてなしを継続したことに感謝申し上げます。特に3点が素晴らしいです！

- お一人暮らしや高齢者を支援する、主催者の「利他の心」
- 継続するリーダーシップとドリームクラブさんの言いやすい雰囲気
- 巻き込み力！（介護施設、区、町、一芸のある方、みんな自然と参加）

町としても、高齢者交流の支援を強化し、今でも、次々と「さらぬま」さん「フレッシュマートシブヤ」さんのように次々と交流の場が生まれ、うれしいです。木村睦子さんの歌、白田康子さんの詩吟、白田吉雄さんの皿回しなどで楽しみました！



▲白田吉雄さん、お見事！

4. 町立病院の売上が上昇！ 継続に向けての大きな一歩

令和6年度の町立病院の売上にあたる医業収入が前年度比15%**上昇**。これはコロナ等特殊事情を除けば、十数年ぶりです。主因は、救急患者の積極的な受入であり、その**受入数は西村山では河北病院に次いで2番目**です。特に年末年始の9日間で153人を受入れて頂き、**医業現場の皆さまの努力の賜物**です。これに伴い、1日平均の入院患者も19.1人となり、令和4年比5.4人増加！

これまで新しい事業も実施してきましたが、**その根本は、自治体としての責務である「町立病院、水道・道路のインフラの維持」と「子供たちへの投資」のため**です。総合計画の期間は8年ありますが、前半4年で稼ぐ基盤をつくり、後半4年で病院・水道を守り、子供たちに西川で住んでよかったと思われるようにしたい。



▲町立病院の売り上げが上昇！
継続に向けての大きな一歩

5. 町民有志、連携企業にも西川の水を守っていただいています

全国的に降水が少なかった8月でしたが、町の水道量は確保できました。町のメイン水道の小沼地区の水源は平時、水源に近い600世帯は小沼の湧水源から、町の東部地区800世帯は小沼と吉川にある県水道局の水とブレンドして供給しています。このありがたい小沼の湧水地は数か所あり、例年に比べて枯れていないか、新しい水源がないか、水道管から水が漏れていないか、熊出没の不安を抱えながら職員は町の水道を守っています。**今年より町の水道管理にご支援いただく有志団体「水道サポート隊」が発足し今や隊員31名**。ありがたいです。最近では、町を応援してくれる企業も。イーリスコーポレーション様（大阪府）は、企業版ふるさと納税として、浄水施設未整備の軽井沢（小山）地区に浄水処理装置を頂きました。これまで同地区では、大雨時に水道水が濁ったときなど、職員が飲料水を各戸に届けておりましたが、これからは、この浄水処理装置を設置することで解消することができます。西川町の大自然の恵み・水資源はみんなで守り抜かなくてはなりません。



▲「サロン de いりまる」の様子

6. 全国若手町村長会等、西川に多くの視察者が来町！

8月23日から24日、**49歳以下の町村長が参加する「全国若手町村長会」の町村長30名が来町**。3年間で建設した4施設や役場内の視察し、かせぐ・観光、保育士の雇用を守る「保育園留学」、いきいき交流事業をご紹介しました。月山志津温泉、かわどい亭、月山朝日観光協会の皆さま、ご対応ありがとうございました。

昨年度は、25都道府県から580名が視察にお越しくださり、視察料は全額「高齢者支援かせぐ基金」に積み立て、交流サロンなどの高齢者福祉に活用しております。



▲会長：京都府与謝野町 山添町長

おたすけ隊活動中！ ～町のお困り事を手伝います～

【活動内容】

- 町民：草刈り、薪割り・看板製作
- 地域活動：いってみっぺ手伝い、大井沢地区夏祭り手伝い
- 西川町総合開発(株)：園地除草、塩蔵わらびの袋詰め 温泉館・レストラン手伝い
- 株月と山：HOBIEのPR動画撮影協力
- 西川町役場：放課後子ども教室サポート・夏祭り手伝い お茶飲みサロン掃除・装飾

【おたすけ隊の声】

- ・町全体で子供を育てようという姿勢を感じた。
- ・イベントのお手伝い時、子供たちが主体的に能動的に動いていたことに感動した。
- ・西川町の歴史を知ることができ楽しかった。
- ・協力隊が町に馴染んでいると感じた。

【お問い合わせ】 Tel：0237-74-2100 担当：堀・磯合

5期：8月3日～8月28日（4人）



▲大井沢夏祭り手伝い



▲放課後子ども教室サポート

放課後子ども教室にしかわ

毎年の大イベント『夏祭り』も大成功に終わった夏休み。出店もおたすけ隊と子どもたちが作り大好评で、笑顔が絶えない素敵な一日になりました。

また、将棋教室、けん玉教室も大盛り上がりで「今度いつ来るの」「次の検定では○級絶対取る!!」と意気込んでいる子どもたちが続出。猛暑でなかなか外でも遊べず、プールもできなかった子どもたちでしたが、みなさんからの協力のお陰で楽しい夏休みを過ごすことが出来ました。ありがとうございました。



放課後子ども教室にご協力いただける方、子どもたちと一緒に活動したい持ち込み企画がある方など大募集中です！

【お問い合わせ】
まなぶ課 ☎ 0237-74-2114

おたすけ隊から関係人口へ

いそあい はやと
磯合 勇斗さん（間沢在住）

西川町に移住してから約1年半ほどが経ちました。西川町は自然が豊かで、食材も料理もとても美味しくて、充実した毎日を送っています。

私は協力隊として、おたすけ隊（地域おこし協力隊インターン）のアテンドと園地整備を行っています。私たちがアテンドしたおたすけ隊の方が西川町に移住をしてくれたり、プライベートで遊びに来てくれたりしています。自分が関わった人に西川町の魅力を伝えることができた、町民の方の喜ぶ姿が見れて、すごくやりがいを感じております。今後も引き続き西川町の魅力を全国に伝えられるように精進していきます。

毎月3週間ほどおたすけ隊が西川町で活動しています。今まで草刈りや除雪など様々な場面で活躍してきました。町民の方で何かお困り事などありましたら、お気軽にご連絡いただければ嬉しいです。



図書館さ、いぐべ～。

お問い合わせ
西川小学校図書館 ☎ 85-0077

■ 西川町立図書館50周年記念イベント 絵本作家 たなかひかる ワークショップ&よみきかせ

第25回日本絵本賞を受賞した「ぱんつさん」をはじめ、数々の賞を受賞している絵本作家のたなかひかるさんをお招きして、ワークショップとよみきかせを開催します！

参加無料ですがお申込みが必要です。（先着順50名）

以下の二次元コードを読み取ってお申込みください。スマートフォンの操作が不安という方は、お電話でのお申込みも受付いたします。

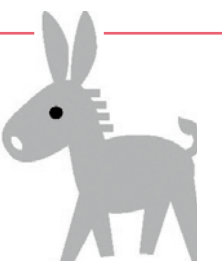
◎日時 10月5日(日)
14:00
◎場所 西川小学校図書館



■ 認知症月間企画展「認知症に関する本」

9月は認知症月間。今年の認知症月間のテーマは「あなたの地域で認知症とともにいきいきと暮らす」です。

図書館では認知症月間にあわせて、認知症に関する本の展示貸出を行っています。にしかわ保育園の園児のかわいい塗り絵も展示していますので、この機会にぜひご来館ください。



認知症サポーター「ロバ隊長」

SEA TO SUMMIT

9月6日・7日、カヤック(カヌー)、自転車、ハイク(登山)で本町の魅力を味わう環境スポーツイベント「山形月山SEA TO SUMMIT2025」が開催されました。昨年に引き続き3回目の今大会は、天候にも恵まれ、無事に開催することができ、県内外から約200名が参加しました。

6日は交流センターあいべで環境シンポジウムが行われ、環境省東北地方環境事務所次長の濱名功太郎さんが「東北地方におけるネイチャーポジティブ」をテーマに講演を行いました。シンポジウム終了後には、あいべ駐車場でビアガーデンが行われ、交流を深めました。

7日はアクティビティが行われ、参加者はカヤック約3キロ、自転車約13キロ、ハイク約3,5キロのコースを、自然を満喫しながら、ゴールの月山山頂まで踏破していました。



閉会式の席上では、会場となったフェリシア月山カヌーセンターの来館者が1万人に到達した記念式典も行われ、来館1万人目となった本イベント参加者の中山雪絵さん(兵庫県)に、記念の花束と、ホビー体験1年分券、月山ビールが贈られました。

そして会場では、スタッフの皆さんのホスピタリティーのすばらしさに、モンベル辰野会長と参加者の皆さんから割れんばかりの賞賛の拍手をいただきました。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。



TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

町立病院の取り組みを病院改革評価委員へ説明しました

町立病院の経営強化プランに基づき実施した事業成果を点検、評価いただくため、8月19日に第1回町立病院改革評価委員会を開催しました。はじめに菅野町長から国井智恵子さん(海味)へ委員の委嘱書を交付。

委員会では令和6年度町立病院事業会計の実績報告、令和7年度事業の進捗状況を説明しました。委員からは、令和6年度病院収益が1割以上増加したことや山形大学医学部附属病院への町長と院長の要望訪問についてとても良い評価をいただきました。また、病院からの情報発信の必要性や柔らかくわかりやすい表現のホームページ作成、SNSによる情報発信の強化等について、多くの委員から提案をいただきました。引き続き病院維持のため職員一体となって信頼される地域医療の提供に取り組んでいきます。



▲病院改革評価委員会の様子



▲山形大学医学部訪問
内科学第一講座 渡邊教授／加藤医局長

「病院経営強化プラン」令和6年度の収入確保に関する数値目標と実績(抜粋)

指 標	令和5年度	令和6年度		評価
		プラン目標	実績	
1日当たり入院患者数	13.7人	15.0人	19.1人	○
1日当たり外来患者数	85.8人	94.2人	86.1人	×
病床利用率	31.8%	35.0%	44.5%	○

評価：入院患者数と病床利用率がプラン目標を達成○／外来患者数は目標に届かず×

「病院経営強化プラン」令和7年度主要事業実施状況(抜粋)

プランに記載した主要事業	実施内容
① 医療収益増・医療の充実向上 診療報酬における医療DX推進加算や後発医薬品使用体制加算など、取りこぼしのない算定	・マイナ保険証利用の窓口呼びかけ ・随時後発医薬品との切替えにより加算申請に向け準備
② 経費節減 診療材料費削減対策の検討(部門ごとの経費把握を含む)	・部門を越えた消耗品等の一元化を図った ・在庫管理を徹底
③ 人材確保・育成 非常勤医師確保のため山形大学医学部附属病院への訪問活動	・町長と院長の訪問2回の実施 ・7月と11月を予定
④ 地域包括ケアシステムの維持強化・町保健事業との連携 町地域包括支援センターとの連携強化	・毎月、保健医療福祉サービスエリア総合調整会議を開催 ・町内福祉医療関連施設で情報を共有
⑤ 医療のデジタル化 電子カルテシステム等の更新と、それに伴うマイナンバーカード情報連携対応によるスムーズな診療の実現	・マイナ保険証に対応する電子カルテシステムを年内に実装
⑥ その他 病院利用者の診療後の「通いの場、集いの場」の創出のための、健康福祉課との連携による病院近辺における「いきいきお茶のみ会」の立ち上げ支援	・病院前「フレッシュマートシブヤ」にサロン開設(9/1オープン)されるため、通院患者に紹介 ・デマンド乗合タクシー「のってあべ」の待合所としての利用促進

評価：経営強化プランに基づく事業の確実な実施○

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

令和6年度の西川町の企業版ふるさと納税寄附額は山形県の市町村では第1位！

多くの企業様よりご寄附をいただき、西川町ならではの特色ある学校教育や、帰ってきてけローン、観光の発展などに活用し、防災の強化、観光業の発展など大いに活用しております。

寄附企業名（公表可企業のみ）	寄附件数29件 総額 79,931,900 円
株式会社スマート・リソース	株式会社福寿館
株式会社クノウ	株式会社グローバル MA
アデコ株式会社	ジャパングリエイト株式会社
株式会社ノベルティアイウェア	株式会社ハイテックシステム
株式会社寒河江測量設計事務所	株式会社モンベル
有限会社イーリスコーポレーション	株式会社エム・エス・アイ
豫洲短板産業株式会社	株式会社 Creator' s NEXT
株式会社イオスコーポレーション	東武トップツアーズ株式会社
株式会社アルテック	株式会社エネクスライフサービス
株式会社ハイパークリエーション東京	株式会社 ICHICO
富士フィルム BI 山形株式会社	メディアエクイティ株式会社
菊池商事株式会社	Sol Levante Sports 株式会社
オンライントラベル株式会社	CKD 株式会社

地域課題を解決するビジネスを考える西川町高校生ソーシャルイノベーションコンテストを開催

8月8日、高校生が町の課題を解決するビジネスを考える、「高校生ソーシャルイノベーションコンテスト」が開催され、町内外の高校生3チーム7名が参加しました。

審査の結果、1人暮らしの高齢者が気軽に相談できる環境を作るビジネス「あなたに寄りそうどこでもボタン」を提案した、早坂星海さん、井場汐里さん、真壁未来さんのチーム寒高2年生が最優秀賞に選ばれました。この3名は昨年も出場しており、その経験を活かして、素晴らしいアイデアを提案して下さいました！



▲寒高2年生
「あなたに寄りそうどこでもボタン」



▲ソラとニコ「観光以上・生活未満から
始まる関係人口ビジネス」



▲純粋紳士ラグーマン
「にぎわう西川町ヘッダーの提案」

川を守る思い伝える 全内漁連会長賞に輝く

「第24回全国川づくり標語コンクール」で、西川中学校1年生の奥山結愛良さんが全内漁連会長賞を受賞しました。

このコンクールは、川や自然環境を大切に思う気持ちを標語で表現するもので、今コンクールには全国から1565作品の応募がありました。その中で、奥山さんの標語『百年後 川の命を 守る今』が同賞に選ばれ、8月に東京で行われた表彰式に参加。奥山さんは、「最初は緊張したが、和やかな雰囲気だったのでリラックスして賞状を受け取ることができました」と笑顔で話しました。受賞おめでとうございます。



▲受賞された奥山結愛良さん

ふるさとで挑む熱戦 西川町出身選手が大健闘

8月26日から31日までの6日間、月山カヌースプリント競技場で「全日本学生カヌースプリント選手権大会」が開催されました。全国の大学生が集うこの大会で、西川町出身の選手も出場し、地元開催の舞台で力強い漕ぎを披露。

会場では、選手たちが暑さに負けず全力でレースに挑み、白熱した戦いが繰り広げられました。観客からは大きな声援が送られ、競技場全体が熱気と感動に包まれました。

西川町出身の選手にとっても特別な大会となり、地域の誇りを胸に懸命に漕ぐ姿は、多くの人々に勇気と感動を与えました。



▲左から設楽大樹選手（間沢）、荒木啓佑選手（吉川）荒木詩月選手（吉川）、鈴木葉月選手（間沢）

子どもの居場所「ぶなのは」プロジェクト始動

8月2日に交流センターあいべ大ホールにてパルクール教室を開催しました。これは学校、家庭に次ぐ第三の子どもの居場所づくりプロジェクト「ぶなのは」のキックオフイベントです。町内の年中児から中学生までの子どもたちと保護者等、53名が参加。保護者は、社会福祉士等を交えた茶話会で子育てトークに花を咲かせました。参加賞としてイメージキャラクター「ぶなのはちゃん」のピンバッジやスタンプも大好評。昼食会では「かわどい亭」提供のカレーライスをおいしくいただきました。

本イベントや対話会で集まった小中高生の声を基に今後も様々な計画を進行していきます。



▲パルクールを楽しむ子どもたち

来町者へおもてなしの景観 月山湖をきれいに

8月24日、月山湖まねきの丘で草刈り作業が行われました。まちづくり団体「西川きれいにし隊」をはじめ、町民やカヌー関係者、ユトリアグループ（代表取締役会長・平井康博）の皆さん、約80名が参加。炎天下の中でしたが、参加者は協力し合いながら草を刈り、月山湖の景観を整えました。

西川きれいにし隊・代表の山下義一さんは「西川町に来てくれた人が気持ちよく過ごしてほしい」と話していました。

地域を訪れる人々への思いを胸に、多くの方の協力で環境整備が行われた月山湖まねきの丘、これから開催されるイベントに向けて準備万端です。



▲生い茂った階段の草を刈る参加者

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

(株)ローヤルエンジニアリングが西川町で 自然体験企画を実施！

株式会社ローヤルエンジニアリング（東京都豊島区）は包括連携協定の一環として、「町内での自然体験塾」を開催しています。同社が支援する「こども食堂」を利用する子どもたちの体験格差解消や自己肯定感の向上を目的とした事業で、今年で3回目。今回は早稲田大学のボランティアを含む約20名が来町し、ホビー体験、大井沢でのイワナのつかみ取り、志津での星空観賞を楽しみました。さらに、月山剣玉遊戯倶楽部代表・奥山隼人氏によるけん玉教室に参加し、町の子供たちとの交流も深めました。



▲ホビーを体験する様子

真剣勝負と大声援! 世代を超えたe-スポーツ

8月12日、イノベーションハブTRASでeスポーツリーグが開催されました。

当日は子どもから大人まで幅広い世代のプレイヤー16名が参加し、観客を含め25名以上が会場に集結。対戦が始まると、真剣なまなざしと笑顔が入り混じり、会場は熱気に包まれました。子どもに負けじと大人も本気を出す姿も見られました。手に汗握る白熱した試合が繰り広げられると、観客席からは「がんばれ!」と大きな声援が飛び交い、試合を通じて世代を超えた交流が生まれました。

今後も定期的に練習会や大会が開催予定されており、幅広い世代での交流の期待が高まります。

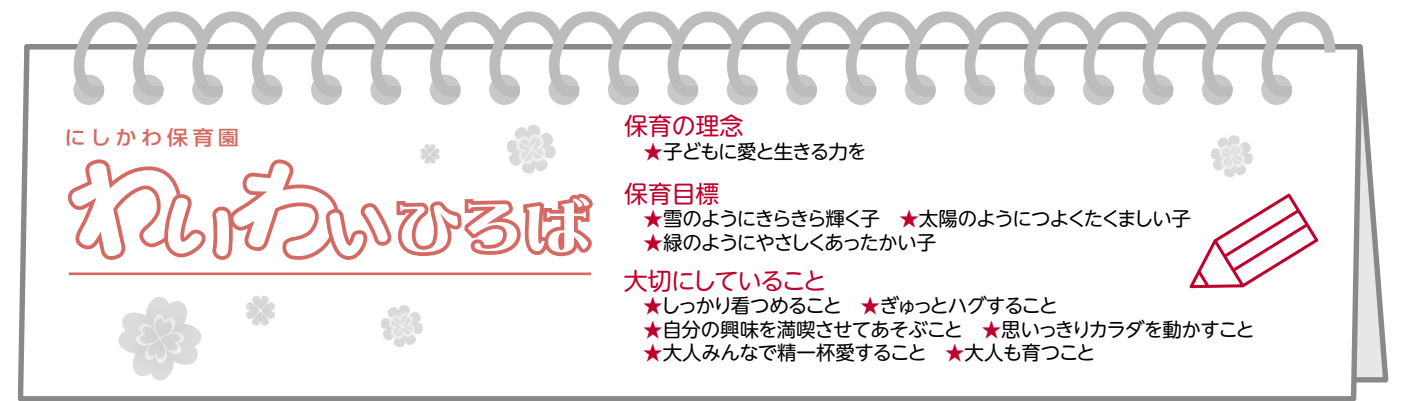


さいとうしょう
▲参加した齊藤翔さん（左）
さいとうこうせい
西塔光成さん（右）

郵便局ミニ対話会 ご意見・要望における回答

地 域	ご 意 見 等	回 答
睦 合	雑草が伸びて困っている。高齢者世帯（独居・夫婦）に対して、夏の期間も作業援助があると助かる。	高齢者世帯に限らず町民の皆さんのお困りごとへの支援は、夏季も実施しています。おたすけ隊は、草刈りやお茶のみ相手など幅広く活動しているので、ぜひお気軽にご活用ください。制度の内容についてご不明な点等ありましたら、遠慮なくご相談ください。【つなぐ課】
大井沢	人手不足で草刈が大変。おたすけ隊に何かしてもらえないか。	
沼 山	制度の内容がよくわからず、おたすけ隊に気軽に仕事を頼みにくい。お茶のみ相手などにも気軽に活用できるか。	※おたすけ隊活動受付：西川町総合開発(株) 電話：74-2100 担当：堀、礒合
綱 取	月山登山道の岩根沢林道を直してほしい。	この林道は、山形森林管理署（林野庁）所管の林道であるため、町としては引き続き復旧に向けて要望を行っていきます。【観光課】

町回答のお問い合わせ先：つなぐ課町民つなぐ係 電話 74 - 2112



保育園コーナー

じゃがいも掘り

5月に植えたじゃがいもが、収穫の時期になった7月末、人権擁護委員さんと一緒にじゃがいも掘りをしました。

初めてのじゃがいも掘り、たくさんつながって出てくるじゃがいもに大歓声の子ども達。「どんなふうにつくのか」を知ることで、食べ物大切さや感謝の気持ちを学ぶことができます。じゃがいも掘りを体験することが子ども達にとって大切な食育のひとつとなっています。



▲やったー とったぞー

保育参観

8月8日、保育参観が行われました。お家の人が保育園に来てくれることを心待ちにしていた子ども達。プール活動ではできるようになったこと（顔つけや潜る・泳ぐ）を一生懸命見せる姿に保護者のみなさんも成長を感じていました。

給食の時間は、「夏野菜カレー」保育園のカレーが大好きな子ども達、モリモリ食べる姿に、「おいしそう」「ママも食べたい」の声が…親も子も笑顔いっぱいの時間になりました。



▲見て見て、こんなにできるよ

おはなしピーツクさん

8月のお誕生会におはなしピーツクさんが来てくれました。演目は5つ。

- ・大型紙芝居「ごきげんのわるいコックさん」「もりもりくまさん」
- ・おはなし「かえるのぼたもち」
- ・絵本「ねこざかなのはなび」
- ・エプロンシアター「ふしぎなキャンディーやさん」

楽しいお話の時間はあっという間でした。いつも思考を凝らしたお話をありがとうございます。



▲子ども達の目はくぎづけ



ぽっかぽかコーナー

わくわくプール

今年も安全にプールあそびができたことに感謝をし、今年度最後のプールあそびを開催しました。暑い中あそびに来てくれたお友だちありがとう! また、あそぼうね!

◀プカプカあひるいっぱい泳いでいるよ

小学生留学がスタート!

西川町では、保育園留学に引き続き、新たに「小学生留学」を始めました。町外のご家族が原則1週間以内滞在し、お子さんは西川小学校や放課後子ども教室に体験入学、保護者の方はリモートワークや地域生活を体験していただく取り組みです。美味しい給食や少人数学級、町民との交流、四季のアクティビティなどを楽しむことができる他、暮らし体験住宅や移動用車の提供など、多彩なサポートを用意し、今年度はすでに5家族の参加が決定しています。

■本事業のねらい

- 家族単位での短期滞在を通じて、町の生活・食・文化・町民との触れ合いを体感
- 関係人口獲得による二地域居住や将来の移住へのきっかけづくり



月山和牛三酒まつり、開催!

“月山和牛”はおかげさまで3周年
地酒・地ビール・地ワインとともに、ぜひご賞味ください!

前売り券: 1,000円



芋煮・おこわ
引換券
会場内売店
500円券

販売場所

- ・西川町役場観光課
- ・西川交流センターあいべ
- ・にしかわイノベーションハブTRAS
- ・西川町歴史文化資料館
- ・西川町商工会館
- ・道の駅にしかわ



▲チケット・詳細はこちら



編集雑記

今月号から町報がリニューアルしました。これまでの良さを残しつつ、より読みやすく工夫しました。今後もさらに改善を重ね、皆さまに親しんでいただける町報づくりに努めてまいります。

西川町に来てから約半年が経ちましたが、毎日が新鮮で、とても楽しく過ごしています。町の皆さんの温かさに支えられながら、取材や編集に励む日々です。

これからも、多くの方に楽しんでいただける町報づくりを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今月の西川景色



▲8月26日～31日に開催された全日本学生カヌースプリント選手権大会の様子



西川町HP



LINE

@nishikawa_town



X

@nishikawatown



Instagram



9/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,167人 女 2,247人 計 4,414人 世帯数 1,779
()は前月比 (-6) (-3) (-18) (-2)